



おおあらい

Vol.364



アクアワールド・大洗 オープニングイベント



住んでよかったと
実感できるまちづくりを目指して P.2
(平成14年度予算)



| | |
|----------------------|------|
| 町政トピックス | P.8 |
| みんなのひろば | P.10 |
| 町のできごと Zoom Up | P.12 |
| くらしの情報 | P.14 |



特集 平成14年度予算

住んでよかったと 実感できるまちづくりを目指して

新年度予算 138億5,303万7千円

平成14年度の予算は3月8日から15日の会期で開催された「第1回町議会定例会」で可決されました。

新年度の予算総額は一般会計75億2,691万6千円と8つの特別会計予算の合計63億2,612万1千円を合わせた総額138億5,303万7千円（前年比3.1%の増）となりました。

新年度予算の議会上程にあたり、小谷町長から述べられた施政方針とその提案理由の要旨をお知らせいたします。

町政運営の基本方針



にぎわいをとらえ 各産業の振興を

アクアワールド大洗水族館のオープン、6月のワールドカップ開催、8月のワールドハイの開催と大洗町にとってまたとない機会であり大洗を県内外へアピールをし、各産業の振興のために町民一人ひとりが元気を出して活力の創出が図れることを強く期待するものであります。

これからはますます地域間競争が激しくなり地域の特色をいかし創意工夫をすることがあらゆる面で他の地域との差別化が図れるものと確信しております。観光振興につきましてもは広域ネットワークを確立し広域観光の推進に努め、観光産業が商工業・農水

産業との連携を図りながら各産業への波及効果をもたらすための活性化策をすすめてまいります。

教育や福祉の充実

本年4月から学校完全週5日制が実施されますが、子供たちが豊かな個性と能力を持った人間に育つよう学校・家庭・地域社会が連携し、様々な体験活動やボランティア活動などを積極的に推進し活動の場を広げていきたいと考えております。また、町の特色をいかして、海に学び・海に遊ぶという、海をいかした体験交流事業を推進してまいります。

また、高齢化対策として地域ケアシステムの充実に努めてまいります。一方、お年寄りが元気に充実した毎日を過ごせるよう、いきいき事業を充実発展させるための健康運動を展開してまいります。

あわせて、急速に進行している少子化に対応するため、子育て支援と母親が安心して

働ける環境づくりのため保育業務等の施策について積極的に取り組んでまいります。

また、快適な住環境を整備するため町営住宅建設事業を進めてまいります。

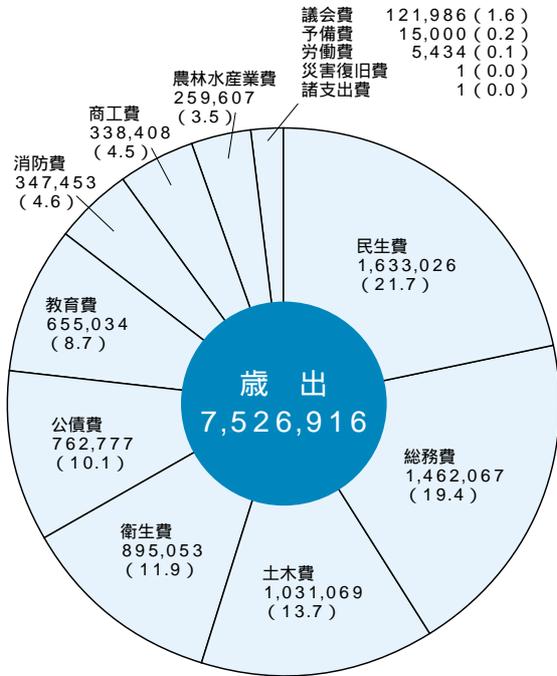
次にIT社会への取り組みですが、情報通信システムの広域的整備等により、高度な行政サービスを拡大し、効率化・透明化及び利便性の飛躍的向上をもたらす電子自治体の実現に向けて積極的に取り組んでまいります。

地方自治に向けて 事務の効率化を推進

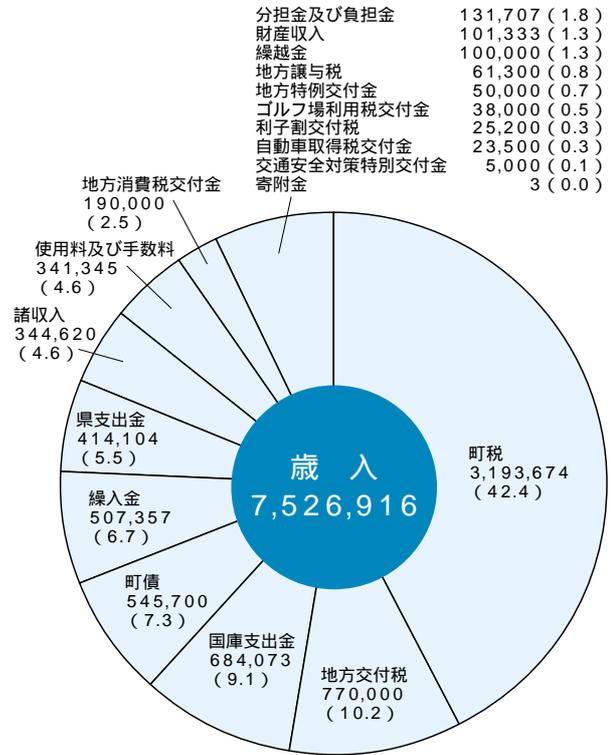
地方分権については、住民ニーズが多様化し、住民サービスの質の向上が求められてくる中、あらゆる工夫を凝らして財政の健全化を図り、行財政基盤の確立に努めていかなければなりません。そのため、機構組織の見直しにあわせ、適正な定員管理を徹底し、計画的に職員数の削減をすることともに事務事業の効率化、事務経費の削減を図り自主財源を確保し効果的、効率的な

一般会計歳入歳出予算のあらまし

歳出予算



歳入予算



単位：千円
()内は構成比%

行財政運営をすすめてまいります。

なお、4月1日より情報公開の実施と建設工事入札予定価格の事前公表を行い、行政のより一層の透明性を図ってまいります。厳しい状況下であります。町民に夢と希望を与え、活力ある元気で豊かな町にし、みんなが住んでよかったと実感できるまちづくりを目指し努力してまいります。

予算編成の基本的な考え方

国・県の現状

地方公共団体の予算編成上の指針であります地方財政計画の規模は87兆5、700億円、対前年比1・9%減で景気回復の動きが弱まっている中、きわめて厳しい環境下にあるといえます。

歳入については、地方税収入や地方交付税の原資となる国税収入が大幅に減少する一方で、公債費の累増等により、昨年度に引き続き大幅な財源不足が生じるものと見込まれ

ております。このため地方財政計画の歳出については徹底した見直しと重点的配分、規模の抑制がなされ、一般会計予算の歳出は、「国債発行額30兆円以下」との目標の下、歳出構造を抜本的に見直す

「改革断行予算」と位置づけられ、いわゆる5兆円を削減する一方で、「重点分野に2兆円を再配分する。」という理念を踏まえ経済構造の転換を促進するため、循環型社会の構築など環境問題への対応、少子高齢化への対応、地方の個性ある活性化、まちづくり、都市の再生、科学技術の振興、人材育成、教育・文化、世界最先端のIT国家の実現など政策効果が顕著なものについて重点的に推進するための予算編成となっており、一般会計予算総額81兆2、300億円、対前年比1・7%減となっております。

また、県の一般会計予算については、不況の深刻化で県税収入が大きく落ち込むため投資的経費を抑制し、メリハリのある事業を展開するなど

厳しいやりくりを強いられ、1兆731億9,700万円で対前年比1・1%減の予算となっております。

町独自の施策をふまえた予算編成

町においては、国・県の施策と連動しながら町独自の施策をからめ元気なまちづくりを進めるとともに、大切な財源を町民に喜ばれるよう効果的、効率的に配分し各種事業の充実を図れるよう計画的に予算編成をいたしました。義務的経費を除く経常経費につきましては既定の事務事業について基本的な見直しを行い、新規事業につきましてもスクラップアンドビルドの観点からできる限りの整理統合を行い、歳出削減を図るとともに委託事業につきましても経費の見直しを図ったところであります。

人件費については内部機構の改革を進めながら、限られた人員において効果的、効率的な行政運営をし多様化する町民ニーズに対応いたします。

次に厳しい経済状況の中、

町の各種産業が苦境に立たされておりますが、国・県等の支援と協力を得ながら商工業においては産業活性化支援事業、水産業では水産加工施設等改善事業、農業においては担い手育成基盤整備事業等、基幹産業活性化の事業化に向けて努力をしております。

また、福祉事業の充実ですが、健康福祉センターを中心に高齢者の生きがい対策事業実施に向け各種関係団体の協力を得ながら進めてまいります。保育所については延長保育、緊急保育等引き続き取り組みとともに学童保育については、一層の充実を図ってまいります。町営住宅建設については祝町二葉地区に本年より2カ年計画で事業を実施してまいります。あわせて那珂川・涸沼川周辺地域が国の水辺プラザ事業として採択をされましたので、その事業と連動しながら住環境整備を計画するものであります。

平成14年度予算

一般会計の歳入を見てみますと、恒久的な減税により今後町税の大きな伸びは期待できない状況であります。今後も納税者の理解を十分に得ながら納税意識を高め収納率向上のための組織体制を見直し鋭意努力をしております。

利子割り交付金については前年度比59・4%減、地方消費税交付金については前年度比5・5%減となっております。

ゴルフ場利用税交付金については平成13年度に新たなゴルフ場が開場したため前年度比52%の増となっております。また、恒久的な減税を補てんする財源の地方特例交付金については前年度比2%の減となっております。地方交付税については国の交付税制度の改正により段階的に補正するため前年度比約20%の減を見込み7億7千万円を計上いたしました。

国庫支出金については前年度比46・3%の増、また、原

子力関連機関からの協力度金についてもこれまで一般財源として取り扱ってまいりましたが、今後は国の認可予算の中で特定財源として扱うため、

一般財源の確保が非常に困難な状況にあることを踏まえ、基金からの繰入金5億735万7千円を繰り入れるもので

町債については前年度比131・2%増となっておりますが、これは交付税減に伴う

対応としての臨時財政対策債によるものであります。

以上歳入ですが、日本経済が低迷する中、当町におきましても厳しい経済、景気、雇用状況を踏まえ、平成14年度予算編成に当たっては財政の健全化を進めるとともに簡素で効率的な行政システムを構築し限られた財源を重点的・

効率的に配分することといたしました。

会計別予算額

| 会計名 | 予算額 | 伸び率 |
|--------------|---------------|-------|
| 一般会計 | 75億2,691万6千円 | 2.0% |
| 特別会計 | 63億2,612万1千円 | 4.4% |
| (会計別) | | |
| 国民健康保険事業 | 17億8,396万8千円 | 1.8% |
| 老人保健事業 | 22億7,635万9千円 | 15% |
| 介護保険事業 | 8億350万円 | 11.1% |
| 地方卸売市場冷蔵倉庫事業 | 4,259万2千円 | 0.4% |
| 公共下水道事業 | 6億3,684万3千円 | 5.8% |
| 墓地事業 | 1,610万2千円 | 70.4% |
| 公平委員会 | 1,754万4千円 | 1.1% |
| 水道事業 | 7億4,921万3千円 | 0.1% |
| 合計 | 138億5,303万7千円 | 3.1% |

平成14年度予算の主な事業です

心豊かな優しいまち(健康・福祉)

| | |
|-----------------------|-----------|
| 放課後児童健全育成事業..... | 11 070千円 |
| 老人福祉事業及び老人保護措置費..... | 123 586千円 |
| 障害者福祉事業及び身体障害者措置..... | 94 987千円 |
| 児童福祉..... | 299 452千円 |
| 医療福祉..... | 108 436千円 |
| 保健事業..... | 36 011千円 |



人を育む元気なまち(生涯学習)

| | |
|----------------------------------|----------|
| 情報教育整備事業..... | 25 165千円 |
| 社会人TT配置事業..... | 12 925千円 |
| 学校施設整備..... | 67 518千円 |
| 北海道洋上研修事業補助金..... | 4 680千円 |
| 全国高等学校総合体育大会 大洗町実行委員会負担金..... | 35 500千円 |
| 町民会館自主文化事業..... | 8 564千円 |

やすらぎのある安心なまち(生活・環境)

| | |
|-----------------------|-----------|
| ごみ収集業務委託..... | 54 180千円 |
| ごみ減量化促進事業..... | 15 294千円 |
| 交通安全施設整備事業..... | 7 594千円 |
| 大洗旭水戸環境衛生組合負担金..... | 603 620千円 |
| 防災行政無線更新事業..... | 90 100千円 |
| 防災通信ネットワークシステム整備事業... | 88 540千円 |



安全で暮らしやすいまち(都市整備)

| | |
|------------------------|-----------|
| 公共下水道事業管渠及び枝線整備..... | 223 000千円 |
| 上水道配水設備改良事業..... | 72 077千円 |
| 一本松土地区画整理事業..... | 60 060千円 |
| 二葉町営住宅建設事業..... | 328 580千円 |
| 都市計画道路整備事業(関根祝町線)..... | 54 514千円 |
| 町道整備事業..... | 64 900千円 |

活気ある楽しいまち(産業・観光)

| | |
|----------------------|----------|
| 海水浴事業..... | 63 544千円 |
| マリンタワー事業..... | 70 755千円 |
| 担い手育成基盤整備事業..... | 31 875千円 |
| 生産調整推進対策事業..... | 31 002千円 |
| (財)大洗町漁業振興協会補助金..... | 25 680千円 |
| 循環バス運行事業補助..... | 5 000千円 |



平成14年度

町職員人事異動

町では4月1日付けで職員118人(新規採用者を含む)の人事異動を行いました。()内は前職

課長職

- 町長公室長兼秘書・広報公聴係長 高橋正彦(企画課長)
- まちづくり推進専門担当主査 石井孝夫(企画課まちづくり推進専門担当主査)
- 総務課長 小沼洋一(町長公室長)
- 財務課長兼土地開発公社事務局長 横山義博(学校教育係長)
- 住民課長 雨谷茂夫(出納室長)
- 福祉課長 藤本弘幸(住民課長)
- 国保・介護専門担当主査 永山光正(国民健康保険係長)
- 生活環境課長 花井幸男(水道課業務係長)
- 防災専門担当主査 古川稔(消防課司令)
- 都市建設課長 稲垣慈久(都市建設課計画開発係長)
- 上下水道課長 三浦徳治郎(水道課長)
- 農林水産課農地専門担当主査 檜山清隆(都市建設課施設管理係長)
- 観光情報センター専門担当主査 正木健司(商工振興係長)
- 健康増進課長 小松崎忠(健康福祉センター長)
- 出納室長 櫻井努(下水道課長)
- 県復帰大塚嘉久(都市建設課長)

係長級

- 【町長公室】企画調整係長 小野瀬一弘(企画課企画調整係長)
- 【総務課】女性社会推進係長 武藤美智子(生涯学習課社会教育係長)
- 【財務課】主査兼情報推進係長 雨澤庸夫(町長公室広報公聴・情報推進係長)
- 【財政係】財政係長 田山祐一(企画課財政係長)
- 【管財係】管財係長 田中重毅(総務課管財係長)
- 【用地係】用地係長 田山忠信(土地開発公社用地係長)
- 【納税課】納税推進係長 大貫正武(税務課町民税係長)
- 【町民税係】町民税係長 梅原弘(税務課主幹)
- 【福祉課】国民健康保険係長 米川雅博(住民課国民年金係長)
- 【生活環境課】交通防犯係長 納久土(農林水産課主幹)
- 【都市建設課】主幹 米川芳史(下水道課主幹)
- 施設管理係長 丸山幸一(都市

建設課技幹

- 【計画開発係】計画開発係長 磯崎宗久(都市建設課主任)
- 【上下水道課】営業係長 大久保正一(税務課主幹)
- 【主査兼管理係】主査兼管理係長 荒木充夫(下水道課管理係長)
- 【施設第一係】施設第一係長 鈴木利博(水道課施設係長)
- 【施設第二係】施設第二係長 舛井宗敬(下水道課工務係長)
- 【主幹】主幹 小泉弘明(水道課主幹)
- 【主幹】主幹 小沼一夫(福祉課主幹)
- 【農林水産課】農政係長 小野瀬実(生活環境課交通防犯係長)
- 【農地係】農地係長 篠原靖治(農林水産課土地改良事業係長)
- 【商工観光課】商工観光係長 小野瀬寛(商工観光課観光係長)
- 【健康増進課】管理係長 米川正一(健康福祉センター管理係長)
- 【健康増進係】健康増進係長 曾根弥生(健康福祉センター健康増進係長)
- 【学校教育課】学校教育係長 小沼博美(農林水産課農政係長)
- 【生涯学習課】社会教育係長 米川英一(生涯

学習課主任

一般職

- 【町長公室】海老沢稔(企画課)
- 江沼宏章(企画課)
- 清水里奈(新規採用)
- 【総務課】関根亜紀子(企画課)
- 猪瀬諭(都市建設課)
- 丸山四郎(生活環境課)
- 久保木浩志(町長公室)
- 海老澤督(生活環境課)
- 永山友和(新規採用)
- 【財務課】江橋浩司(企画課)
- 近藤礼子(総務課)
- 寺門栄治(総務課)
- 岩波大典(健康福祉センター)
- 【生活環境課】清水修平(新規採用)
- 【住民課】猿田喬子(新規採用)
- 【税務課】照沼千代子(福祉課)
- 菅谷規広(新規採用)
- 田山篤(新規採用)
- 【福祉課】亀山真宏(環境衛生組合)
- 大久保雪子(住民課)
- 田山裕子(下水道課)
- 【都市建設課】松山俊之(農林水産課)
- 櫻井栄治(水道課)
- 橋本一弘(新規採用)
- 【地籍調査課】照沼千恵子(住民課)

米川雅司(生活環境課)

- 大川洋一(税務課)
- 【上下水道課】小沼義弘(水道課)
- 川上朱美(水道課)
- 関根みち子(下水道課)
- 田口二三子(商工観光課)
- 鬼沢均(水道課)
- 関克則(水道課)
- 佐々貴吉(水道課)
- 高橋哲也(水道課)
- 横田孝(下水道課)
- 小松崎陽一(下水道課)
- 【農林水産課】佐藤忍(観光課)
- 谷田部和之(新規採用)
- 【商工観光課】大部千亜紀(福祉課)
- 小野瀬憲優(総務課)
- 関根智樹(福祉課)
- 【健康増進課】関根清美(健康福祉センター)
- 小沼ひさ江(健康福祉センター)
- 照山美樹(健康福祉センター)
- 渡辺みどり(健康福祉センター)
- 本田聡子(健康福祉センター)
- 栗毛由光(健康福祉センター)
- 竹森麻記(健康福祉センター)
- 【出納室】佐藤邦夫(企画課)
- 【祝町幼稚園】立川トモ子(夏海幼稚園)
- 田山弘子(祝町幼稚園)

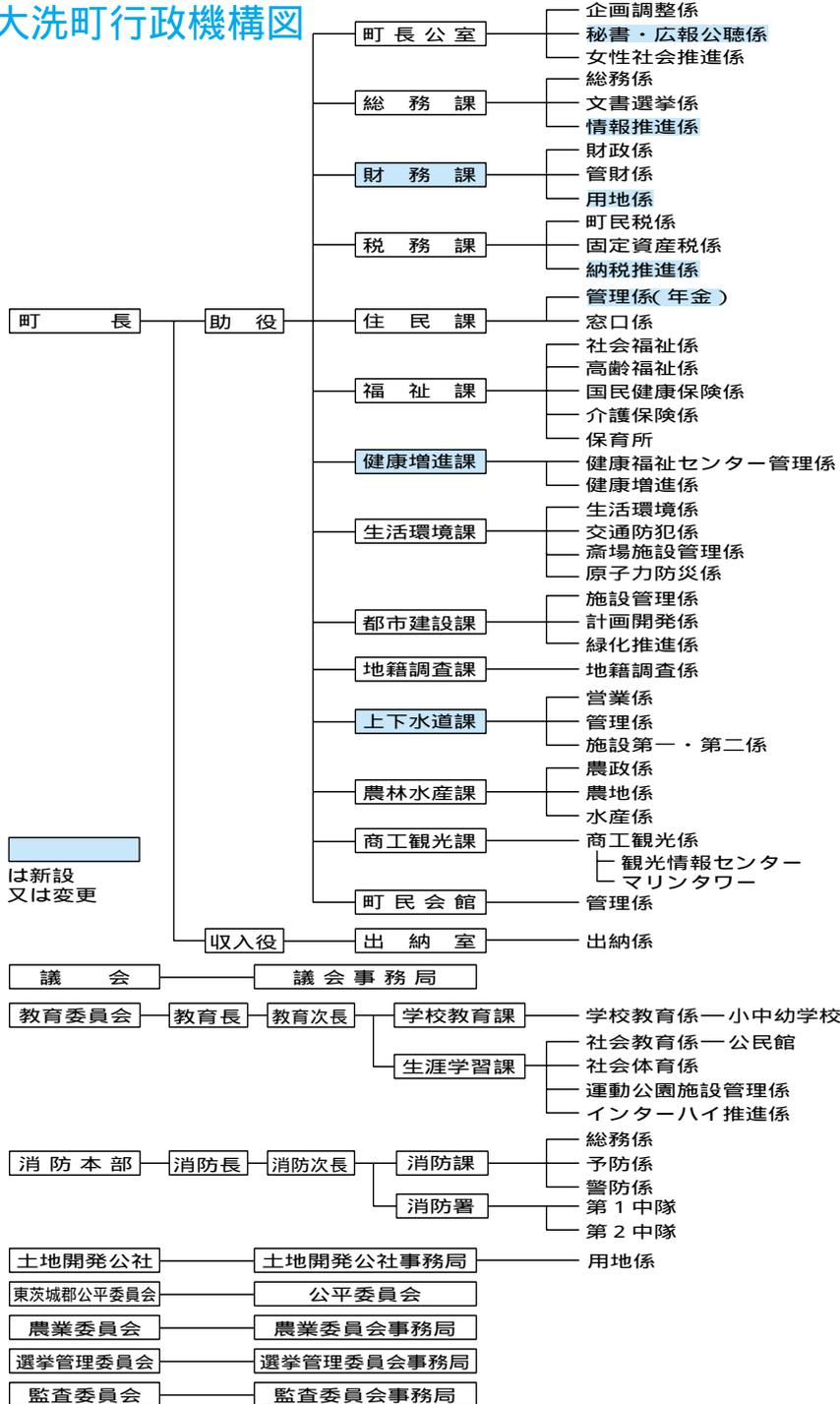
町行政機構の一部が変わりました

変化する行政需要に的確に対応した住民サービスと効率的な行政組織の運営を図るべく見直しを行いました。

主な改正点

- 企画課を廃止 企画調整係・女性社会推進係は町長公室へ
- 財務課を新設 財政係、管財係を置く
- 上下水道課を新設（水道課と下水道課を統合）
- 営業係、施設第一係、施設第二係、管理係を置く
- 秘書係と広報公聴係を統合
- 情報推進係は総務課へ・国民年金係を住民課管理係へ統合
- 健康福祉センターの名称を健康増進課に改める

大洗町行政機構図



- 【大貫小学校】高橋あさ子（第一中学校）
- 【第一中学校】橋伸子（磯浜小学校）
- 【生涯学習課】野口洋子（学校教育課）
- 石川聖子（新規採用）
- 石井健志（新規採用）
- 【学校教育課】谷田部万代（新規採用）

- 【消防本部・署】消防本部消防課司令古川稔（警防係長）
- 消防本部 警防係長金沢清治（副署長兼第一中隊長）
- 消防署 第一中隊長平山順一（第一副中隊長）
- 消防署 第一小隊長松澤洋治（第一中隊班長）
- 消防署 第一中隊班長関根敏明

- （第一中隊副班長）消防署 第一中隊副班長五上好一（第一中隊消防司令補）
- 消防士小沼信一（新規採用）
- 消防士大崎優太（新規採用）
- 消防士小沼弘嗣（新規採用）

- 退職者（平成13年度末）吉澤彰（総務課長）
- 関根清（総務課専門担当主査）
- 江橋源市（福祉課長）
- 井上裕美（商工観光課専門担当主査）
- 小林愛子（学校教育課）
- 大谷常夫（土地開発公社事務局長）
- 吉川広男（生活環境課長）

- 渡辺信一（農林水産課専門担当主査）
- 中野谷喜美子（企画課女性社会推進係長）
- 永山美代子（生涯学習課）

善行賞

ひろがる善意の輪

町では、青少年の善意や親切心を育ていくために善行のあった青少年に対し善行賞を授与しています。

「神社の境内の掃除を定期的に行っている」

「学校の駐車場を休日に清掃し、環境美化活動に取り組んだ」

「いきいき体操に参加し、お年寄りを元気づけた」

「けが人の手当てのお手伝いをした」

「道路にうずくまっていたおばあさんを家まで送ってあげた」

「倒れているおばあさんを介抱した」

「苦しそうにしているおばあさんに声をかけ、家族に連絡するなど適切な処置をした」
など心優しくみんなの模範となる15名に善行賞が贈られました。



表彰者は次のとおりです。

大貫奈緒、中西美緒、諏佐みゆき（磯浜小）
坏 捷太（祝町小）
関根可甫美、梶尾京子、栗田香純、今井唯、
巖崎美佳、海野真司、関根遼太、磯崎みなみ、
新堀由佳、高橋勇貴、渡辺亮（第一中）

投稿

問 先日、大きな地震があった時、テレビでは友部町、内原町、その他の町村の震度をテロップでずいぶん流していましたが、原研がある大洗町は出ませんでした。大洗町には地震の震度計はないのでしょうか。なければ震度計を設置すべきではないでしょうか。

「大洗町の震度情報がなぜTVに出なかったのか。」については、以上のような事情で、気象庁到着時間が、隣接市町村と比べて若干の時間差が生じたためと考えられます。

また、テレビなどマスコミでは、入電順、震度の大きな順番でテロップに流す傾向があり、気象庁到着時間がやや遅れた今回の大洗町の震度情報は流れなかったものと推測されます。

ちなみに2月12日23時00分の気象庁「各地の震度に関する情報」では、大洗町の震度情報も合わせて発表されました。

町といたしましては、今後とも茨城県震度情報ネットワークシステムを適正に運用するよう働きかけてまいります。

生活環境課原子力防災係

（注1）茨城県の回線は20回線。県内市町村数は84。同時に受けられないため、市町村の情報は話中の場合、30秒のインターバルをおいてから、再度ダイヤルする。よって時間差が生じることになります。

答 茨城県は平成8年度に、県内全市町村の震度情報を速やかに収集し、震災対策を行う「茨城県震度情報ネットワークシステム」を整備し、運用を行っています。

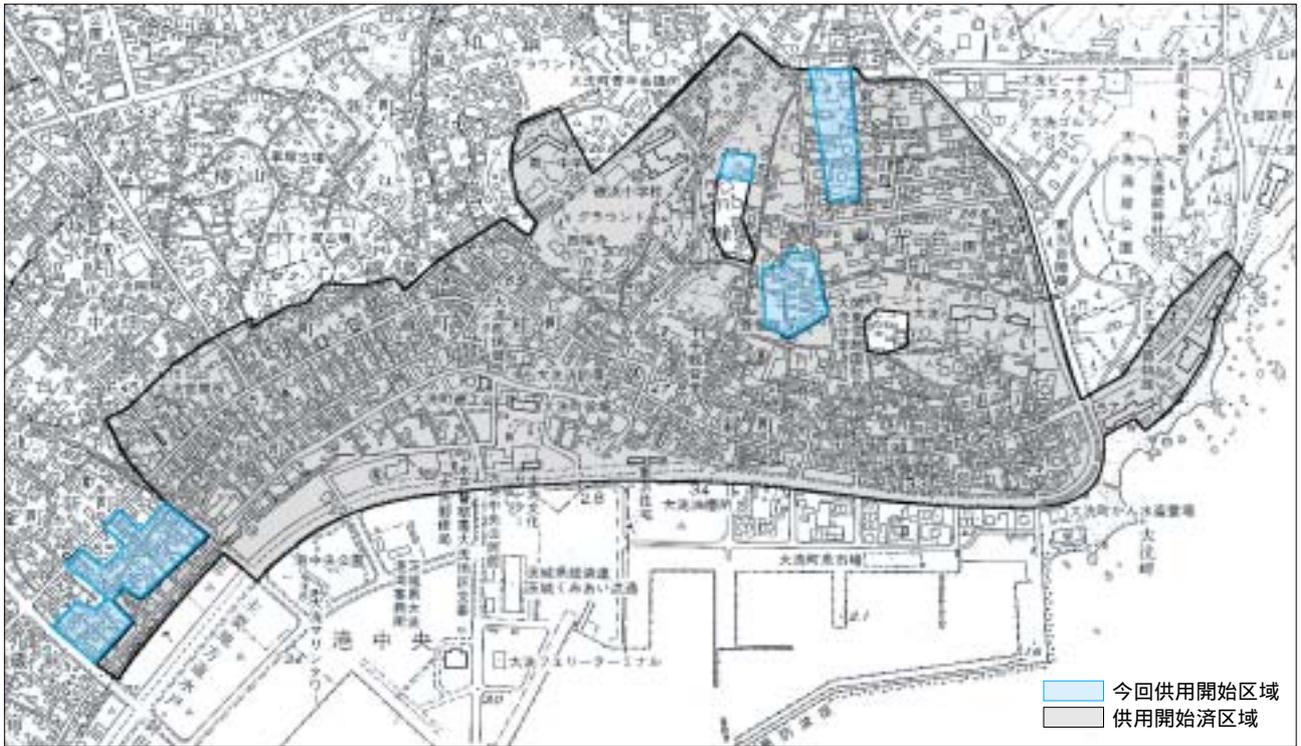
このシステムは、県内全市町村に震度計を設置し、地震が発生したときこの震度計で計測された震度情報が県庁で収集され震災対策に活用されるほか、この震度情報はオンラインにより市町村にフィードバックされるとともに気象庁及びTV等のマスコミにも提供する仕組みになっています。

2月12日22時44分に発生した地震（震源地：茨城県沖）では大洗町は震度3が計測されました。

今回のように、県内全域で観測されるような地震では、各市町村の地震計で計測された震度情報がほぼ同時に県に送信されてくることとなります。各市町村の地震計で計測された震度情報を県の装置は、回線効率の関係で全市町村分の震度情報を同時に受信できない（注1）ため、市町村側からの数秒というわずかな発信時間差から2回目以降の受信にまわる市町村が出てきます。そして、この情報は、到着順に次々と気象庁（マスコミ等）に転送されていきます。



大洗町消防本部に設置されている計測震度計



公共下水道を利用しましょう

供用開始区域が拡大

平成14年4月から新たに上図の区域の公共下水道が整備され、下水道が利用できるようになりました。

お住まいの区域の公共下水道が整備されますと、くみ取り便所は、水洗トイレに改造し、公共下水道に直結していただくことになります。公共下水道の処理区域では各家庭のトイレ、台所や風呂等の汚水は、すべて公共下水道へ直接流すことができるようになります。トイレのくみ取りや、浄化槽の維持管理は必要なくなります。下水道が利用できる区域にお住まいの皆さま、まだ公共下水道に接続していないご家庭は早急に下水道へ接続しましょう。

大洗町の自然環境を守り、快適な居住環境を作るために皆様の「ご理解と協力をお願いします。」

上下水道課管理係

4月から「上・下水道料金」となります。

今月から水道課と下水道課が統合されたことにもない、公共下水道をご利用いただけます。皆さまの「下水道使用料」のお支払い方法が変わります。

4月からは、「下水道使用料」については、「水道料金」とあわせて「上・下水道料金」として、お支払いいただくことになりましたので、「ご利用の皆様の「ご理解をお願いします。」

問合せ 上下水道課営業係（内線324）

人権擁護委員に

吉川典正さん



よしかわのりまさ
吉川典正さん（永町16区の1）が法務大臣から3月1日付で人権擁護委員を委嘱されました。

人権擁護委員は、日頃地域に根ざした活動を行っている民間のボランティアの人たちが、地域の中で人権思想を広め、人権侵害が起きないように見守り、人権を擁護していくことが望ましいという考えから設けられたものです。

市（区）町村長が地域住民の中から人権の擁護という仕事に理解を持ち、最もふさわしい人として推薦した候補者を法務大臣が委嘱しており、全国でおよそ1万4000人の人権擁護委員が活躍しています。

特設人権相談所開設

日時 / 4月25日（木）午前10時～午後3時
場所 / 役場3階会議室
相談員 / 弁護士（午前中のみ）人権擁護委員
相談無料。予約の必要はありません。お気軽にどうぞ。

問合せ / 町長公室（内線212）

みんなのひろば

俳壇

● 後藤亀泉選

どことなく母似の雛納めけり

影釜 川崎 京子

〔評〕三日すぎの雛人形を雛箱へ格納している。内裏様が官女雛のうちの一つが、すでに亡き母親の若かりし頃に何となく似ているナアと思ひながら、一体一体柔らかな和紙でお顔を包み、箱へ納めているのである。

年毎に家に馴染みし雛かな

角一 鈴木 さた

〔評〕新しい雛を最初に座敷に飾った時、これは大き過ぎたかな、或は小さかったかと思つた第一印象であつたが、毎年春を迎える度に飾り眺めている内、雛も雛壇も見馴れて、昔からわが家にあつたわが家のお雛様と思えるようになったのである。

幾百の蕾ふくらむ梅古木

新町 酒井 省三

〔評〕曲折して天を指す老梅の枝々に、びっしりと蕾がふくらみ、綻び始めた萼の間から花びらの色も覗くようになつてきた。幾百の芳香を小さく包みこんだ古木の蕾

たち。

紅白の梅の明るき古社

桜道 真田 静子

〔評〕古社がよかつた。古色蒼然たる社殿をバックに配したことで、紅白の梅花の明るさが一層際立つ句となつた。

梅林の立志の像に一礼す

永町 浅見三千子

〔評〕梅林の一角に立志の像なるものが建つていた。尊徳像か或はクラーク博士のような、少年の立志を励ます像であつたらうか。兎も角、百花に魁けて寒風に咲く梅花に相応しい清冽の気分横溢して、恭しく一礼を送つたのである。

梅園を吾が庭の如パスガイド

金沢 猿田 俊子

〔評〕観光の一回を案内して梅園の見処を懇切に説明しているパスガイド。何処からのパスか判然としないが、このガイド、恰も吾が家の庭を案内するような、隅々まで行届いたガイド振りに一驚を喫したのである。

梅香り雲悠々と園の空

蔵前 田山 佳風

〔評〕園内には三千本の梅花が芳香を充滿させ、紺碧の大空には白雲悠悠去り復た来たるの案配。大勢の観客は巡路に芝生に群集して、一日の歡樂を恣にして居るのだ。

この悠然たる詠み振りはいかにも梅園の句に相応しい。

美しき距離を計りて梅に佇つ

夏海 大貫千代子

日を受けし梅一輪となりけり

新町 加藤 宗一

この小川春めく音をたててをり

東光台 田中 勝枝

水鳥の翔つや水面の影ゆらし

東光台 大川 たか

遙かゆく赤き電車も霞みをり

新町 岸和田和子

白鷺の一本足や水温む

明神町 小松崎美代

寒風に梅を眺むる句会かな

仲町 斉藤 節雄

咲きそめて琴の音流る梅の園

桜道 上野 君枝



第一保育所

新年長組 共同制作
「きれいに咲いたよ おてての桜」



知事賞「明見萬里」加藤 伝



町長賞「落紙雲煙」會澤 雅美



第27回大洗町芸術文化祭入賞作品
篆刻の部



まつき みやこ
松木 都ちゃん
(五反田1区 1歳9ヶ月)
お父さん 卓夫 お母さん 京子
「今日も笑顔でがんばろう！」

わが家のアイドル!



あきやま ゆうま みう
秋山 悠真くん・美羽ちゃん
(桜道6区 2歳3ヶ月・0歳6ヶ月)
お父さん 真巳 お母さん 智美
「仲の良い兄妹です。」